

タカセ株式会社の環境への取り組み

タカセ株式会社は、
Fun to Share キャンペーン
賛同企業です。



○“Fun to Shareキャンペーン”とは

これまでタカセ株式会社は、「チャレンジ25キャンペーン」に賛同し、温室効果ガス排出量の削減に向けて取り組んでまいりましたが、同キャンペーンは、議定書の算定期間が終了し、政府が新たな温室効果ガス削減目標(温室効果ガスの排出量を2050年までに世界で半減、先進国全体で80%削減)を提唱するなかで、本年3月にてキャンペーンを終了しました。

そして新たに、「低炭素社会実現に向けた気候変動キャンペーン『Fun to Share』」が開始されました。“Fun to Share キャンペーン”は、温室効果ガスの削減を世界的に進める中で、企業や地域社会、国民がそれぞれの出来る範囲で省エネに資するアイデアや技術、情報を発信し、それを共有・実践することで、低炭素社会実現に向けた動きを広げていこうという趣旨の運動です。

タカセ株式会社も、チャレンジ25キャンペーンに引き続き、“Fun to Share キャンペーン”に参加し、チャレンジ25キャンペーン同様に省エネ活動に取り組むたいと考えます。

○タカセ株式会社の宣言

「節電・リサイクルで低炭素社会へ」

～タカセ株式会社は節電と、リサイクルへの取り組みを通じ、低炭素社会実現を目指します～

○具体的な取り組みについて

タカセ株式会社では、以下のような取り組みを行っています。

・節電の推進

クールビズ・ウォームビズの実施/休憩時の消灯/未使用電気機器のスイッチOFF徹底
LED照明化の推進/省エネ電気機器導入の推進

・リサイクルの推進

ごみの分別の徹底/古紙の再利用(裏紙の活用)/ごみを減らす業務フローへの工夫

WARM BIZ

WARM
SHARE

COOL BIZ

COOL
SHARE

みんなで
節電
アクション!